

エコけん ニュース

No. 96 2007. 7

連絡先 NPO法人エコけん事務局

FAX 092-944-3012 (火~土 9:00~17:00)

e-mail eco_ecoken@ybb.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/

6月活動報告



空梅雨かと思いきや、6月後半からは連日大雨でした。皆さんのところでは被害はありませんでしたか？

エコロの森には、そんな中たくさんの4年生が見学にやってきました。今年からリサイクルプラザ見学の案内もさせていただいています。伝えたい情報から何をピックアップするか、試行錯誤の毎日でした。

自主活動においては、さっそく連携教室が始まりました。連携の目的は先生方にある、ということがやっと言えるようになり、それを承知で申し込んでいただいた先生方には、新たな相棒を得たよううれしい気持ちを抱きました。また、他の行政機関の支援も織り交ぜることができたりと、なにかと打ち合わせに明け暮れました。少しずつお互いがやりやすくなっていくといいなと思っています。

夏休み教室を間近に控え、「嵐の前の静かさ」のエコロの森です。お時間があったら覗いてみてください。お待ちしております。

日	自主事業	受託事業 (エコステ活動)
6	<p>たくさんの子どもたちと話ができてよかった！ 全力疾走でがんばりました。</p>	エコ環境教室《小学校》 ピンブ研究会
7		エコ環境教室《小学校》 商品開発活動
8		エコ環境教室《小学校》 ボラ会(かみすき)
12		エコ環境教室《小学校》 ボラ会(エコクッキング)
13		エコエコクッキング
14		ボラ会(展示整備) 雑誌取材
15	ニュースレター-26号配信	
18		教室会議 ボラ育成会議 展示会議 運営会議
19		エコワークショップ エコ環境教室《小学校》 ボラ会(交流会)
20		エコなウオッシュアップ
21		エコ環境教室《小学校》
22	連携教室(福間小)	エコ環境教室《市民グループ》 ボラ会(子どもエコエコクッキング)
23		子どもエコエコクッキング
26	エコけんニュース95号発行	ほっとちやっと48号発行
27		エコ環境教室《小学校2校》 エコロの森for-3の通信発行
29	連携教室(青柳小)	エコ環境教室《小学校》

アルミ箔に代わる『シリコン樹脂』

通販雑誌を見ていて、エコロな雑貨を発見！

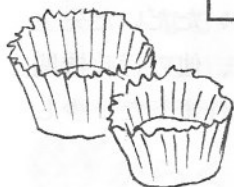
『アルミカップに代わるシリコンカップ』に目が留まり買ってみました。

弁当をきれいに区切ってくれるアルミカップは、私にとって必需品でした。ただ、一回限りで捨てるのがもったいないなあと、ずっと感じていたのです。



シリコンとは

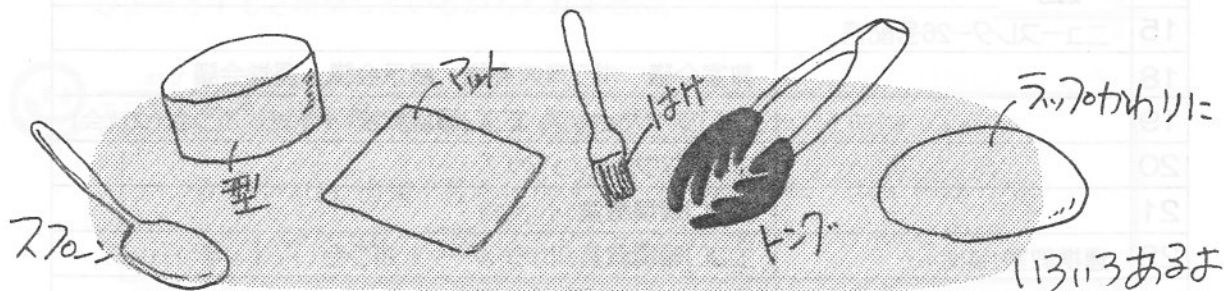
プラスチックの仲間。シリコンゴムや髪の毛のコート剤、とうふの消泡剤、歯科の型取り、美容整形の充填剤など広く使われている。熱に強く、低温でも硬くならない。無色・無臭で撥水性がある。耐油性・耐酸化性が高い。



カラフルな5色、各大小2個ずつ入っての10個。値段は1500円とちょっと高めですが、レンジ・オーブンに使うことができます。でも一番の魅力は、使い捨てないことです。

私は、弁当用のおかずをシリコンカップに小分けして冷凍保存。朝、そのまま弁当につめ、忙しい時間を大幅に節約しています。また、保冷財の代わりに也成了り一石二鳥です。5色のカップは、その日のおかずの色合いでカップを選び、色のバランスにも役立っています。

他に肉やクッキーをレンジやオーブンで焼くとき天パンに敷いて使う『レンジ&オーブンマット』、パンやクッキーを作るときのまな板代わりの『キッチンマット』、『ケーキ丸焼き型』『シリコンはけ』『シリコン落としぶた』などもあるようです。

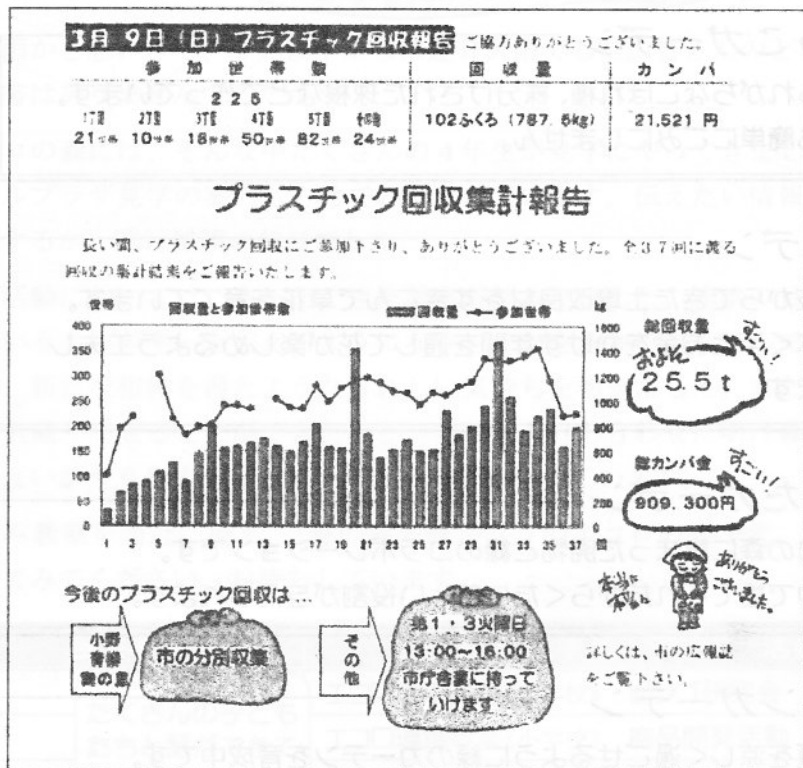


次は、何度でも使える『レンジ&オーブンマット』を買いたいと考えています。通販に多少戸惑いもありますが、情報が早く、お店を探す手間も省け、じっくり考えることもできるので、見極めながら利用していこうと思います。

エコけんニュース もうすぐ100号に! (V)

～プラ回収ファイナルへ～

2003年3月9日、福岡清掃工場の負担減を目的に始めたプラスチックの自主回収を無事終え、回収は4月から地域の分別収集品目へと引き継がれていきました。



7074キロの回収の最終回の報告です。



たくさんの方の協力が私たちの力になりました。

そもそも、エコけんニュース(ごみ減量大作戦)は、地域にプラの自主回収を呼びかけるために発行を始めたものですから、回収終了後、エコけんニュースの発行をどうするのか、終了の半年ほど前からみんなで熱く意見を交わしました。

そして、①発行の継続

②ボランティアさんによる全戸手配りの中止(2003年4月まで)

③web上にホームページの開設(2002年11月～)

を決めました。

この時期、始めたことにどう“落とし前”をつけるのか、議論を重ね、最終回に向けて計画的に記事にしていきました。それにあたり、それまでの活動が、いかに、エコけんニュースとそれを手配りし続けてくれたボランティアさんに支えられていたかを再確認した時期でもあります。

「エコロガーデン」

再生・展示棟入り口近くに個性的な4つのガーデンが出現しました。
昨年秋頃より、作りたい人が、思いついた時に、思い思いの方法で始めた
“エコロガーデン”です。



かえっこガーデン

捨てられがちなこぼれ種、株分けされた球根などで作っています。
花木も簡単にごみにしません。



花ガーデン

剪定枝からできた土壌改良材をすきこんで草花を育てています。
なるべく手とお金をかけず年間を通して花が楽しめるよう工夫
しています。



がらくたガーデン

エコロの森に集まった廃物と緑のコラボレーションです。
緑の中で捨てられたがらくたに新しい役割が与えられます。



カーテンガーデン

暑い夏を涼しく過ごせるように緑のカーテンを育成中です。
省エネと紫外線対策で一石二鳥。手始めに朝顔に挑戦しました

エコロの森におこしの際は、ぜひ、4つのガーデンを探してみてください。
ひよっとすると増殖しているかもしれません。



まじい つどい つぎ
エコロの森 再生・展示棟
ecolo no mori station

◆◆◆◆ 古賀清掃工場 再生・展示棟 ◆◆◆◆

☎ 811-3121 古賀市筵内1970-1 ☎ 電話 092-942-1530 内線 (701)

☎ FAX 092-942-1532 ✉ メール ecosta@ecolo-no-mori.com

～事務局より～

❖ エコけんニュースは、古賀市市制施行10周年記念事業 プロジェクト
「わ」に参加協力します。

